



# 取扱説明書

## 製品名称

パイロット式レギュレータ

## 型式 / シリーズ / 品番

AR4\*5- (F, N) 02~04 (B, G, P) (-R)

AR6\*5- (F, N) 06~10 (B, G, P) (-R)

AR8\*5- (F, N) 12~14 (G, P) (-R)

AR9\*5- (F, N) 20 (G, P) (-R)

# 目次

	ページ
1. 安全上のご注意	1~4
2. 用途	5
3. 仕様	5
4. 型式表示方法	6
5. 故障と対策	7~8
6. 構造図/パーツリスト/交換部品 /オプション品番	9~11
7. オプション品の組付け	12~13
8. 外観寸法図	14~15
9. 分解図	16~19



## 安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。これらの事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「注意」「警告」「危険」の三つに区分されています。いずれも安全に関する重要な内容ですから、国際規格 (ISO / IEC)、日本産業規格 (JIS) \*1) およびその他の安全法規\*2)に加えて、必ず守ってください。

- \*1) ISO 4414: Pneumatic fluid power -- General rules relating to systems  
ISO 4413: Hydraulic fluid power -- General rules relating to systems  
IEC 60204-1: Safety of machinery -- Electrical equipment of machines (Part 1: General requirements)  
ISO 10218: Manipulating industrial robots-Safety  
JIS B 8370: 空気圧システム通則  
JIS B 8361: 油圧システム通則  
JIS B 9960-1: 機械類の安全性 - 機械の電気装置 (第1部: 一般要求事項)  
JIS B 8433: 産業用マニピュレーティングロボット-安全性 など
- \*2) 労働安全衛生法 など



### 注意

取扱いを誤った時に、人が傷害を負う危険が想定される時、および物的損害のみの発生が想定されるもの。



### 警告

取扱いを誤った時に、人が死亡もしくは重傷を負う可能性が想定されるもの。



### 危険

切迫した危険の状態、回避しないと死亡もしくは重傷を負う可能性が想定されるもの。

## 警告

- ① **当社製品の適合性の決定は、システムの設計者または仕様を決定する人が判断してください。**  
ここに掲載されている製品は、使用される条件が多様なため、そのシステムへの適合性の決定は、システムの設計者または仕様を決定する人が、必要に応じて分析やテストを行ってから決定してください。  
このシステムの所期の性能、安全性の保証は、システムの適合性を決定した人の責任になります。  
常に最新の製品カタログや資料により、仕様の全ての内容を検討し、機器の故障の可能性についての状況を考慮してシステムを構成してください。
- ② **当社製品は、十分な知識と経験を持った人が取扱ってください。**  
ここに掲載されている製品は、取扱いを誤ると安全性が損なわれます。  
機械・装置の組立てや操作、メンテナンスなどは十分な知識と経験を持った人が行ってください。
- ③ **安全を確認するまでは、機械・装置の取扱い、機器の取外しを絶対に行わないでください。**
  1. 機械・装置の点検や整備は、被駆動物体の落下防止処置や暴走防止処置などがなされていることを確認してから行ってください。
  2. 製品を取外す時は、上記の安全処置がとられていることの確認を行い、エネルギー源と該当する設備の電源を遮断するなど、システムの安全を確保すると共に、使用機器の製品個別注意事項を参照、理解してから行ってください。
  3. 機械・装置を再起動する場合は、予想外の動作・誤動作が発生しても対処できるようにしてください。
- ④ **次に示すような条件や環境で使用する場合は、安全対策への格別のご配慮をいただくと共に、あらかじめ当社へご相談くださるようお願い致します。**
  1. 明記されている仕様以外の条件や環境、屋外や直射日光が当たる場所での使用。
  2. 原子力、鉄道、航空、宇宙機器、船舶、車両、軍用、医療機器、飲料・食料に触れる機器、燃焼装置、娯楽機器、緊急遮断回路、プレス用クラッチ・ブレーキ回路、安全機器などへの使用、およびカタログの標準仕様に合わない用途の場合。
  3. 人や財産に大きな影響をおよぼすことが予想され、特に安全が要求される用途への使用。
  4. インターロック回路に使用する場合は、故障に備えて機械式の保護機能を設けるなどの 2 重インターロック方式にしてください。また、定期的に点検し正常に動作していることの確認を行ってください。



## 安全上のご注意

### ⚠ 注意

当社の製品は、製造業向けとして提供しています。

ここに掲載されている当社の製品は、主に製造業を目的とした平和利用向けに提供しています。

製造業以外でのご使用を検討される場合には、当社にご相談いただき必要に応じて仕様書の取り交わし、契約などを行ってください。

ご不明な点などがありましたら、当社最寄りの営業拠点にお問い合わせ願います。

## 保証および免責事項/適合用途の条件

製品をご使用いただく際、以下の「保証および免責事項」、「適合用途の条件」を適用させていただきます。下記内容をご確認いただき、ご承諾のうえ当社製品をご使用ください。

### 『保証および免責事項』

- ①当社製品についての保証期間は、使用開始から1年以内、もしくは納入後1.5年以内、いずれか早期に到達する期間です。<sup>\*3)</sup>  
また製品には、耐久回数、走行距離、交換部品などを定めているものがありますので、当社最寄りの営業拠点にご確認ください。
- ②保証期間中において当社の責による故障や損傷が明らかになった場合には、代替品または必要な交換品の提供を行わせていただきます。  
なお、ここでの保証は、当社製品単体の保証を意味するもので、当社製品の故障により誘発される損害は、保証の対象範囲から除外します。
- ③その他製品個別の保証および免責事項も参照、理解の上、ご使用ください。

<sup>\*3)</sup> 真空パッドは、使用開始から1年以内の保証期間を適用できません。

真空パッドは消耗部品であり、製品保証期間は納入後1年です。

ただし、保証期間内であっても、真空パッドを使用したことによる摩耗、またはゴム材質の劣化が原因の場合には、製品保証の適用範囲外となります。

### 『適合用途の条件』

海外へ輸出される場合には、経済産業省が定める法令(外国為替および外国貿易法)、手続きを必ず守ってください。

### ⚠ 注意

当社製品は、法定計量器として使用できません。

当社が製造、販売している製品は、各国計量法に関連した型式認証試験や検定などを受けた計量器、計測器ではありません。

このため、当社製品は各国計量法で定められた取引もしくは証明などを目的とした用途では使用できません。

## 設計上のご注意

### ⚠ 警告

- ① 外部には、樹脂部品を使用しています。シンナー、アセトン、アルコール、塩化エチレンなどの有機溶剤、硫酸、硝酸、塩酸などの化学薬品、切削油、合成油、エステルベースのコンプレッサー油、アルカリ、灯油、ガソリン、ねじロック剤などの雰囲気または、付着する場所でのご使用はできません。
- ② 周囲雰囲気上、漏れが許容できない場合や空気以外の流体をご使用する場合には、当社までご連絡ください。
- ③ 紫外線が当たる場所や周囲に熱源がある場合には、紫外線や輻射熱を遮蔽してください。
- ④ 設定圧力値を超えた出力圧が出口側装置・機器の破損や作動不良を招くことがある場合は、必ず安全装置を取付けてください。

### ⚠ 注意

- ① ブリードポートからの空気消費量は、5L/min(ANR)以下(最高設定圧設定時)を許容しています。この空気消費は製品性能維持のためで異常ではありません。

## 選 定

### ⚠ 警告

- ① 内部の摺動部やパッキンなどに鉱油系グリスを使用していますので、出口側に流出する場合があります。ご使用上不備がある場合には、当社まで連絡ください。
- ② 逆流機能が付いていないので、入口圧力を抜いても使用条件などにより、残圧処理が不安定(できる時とできない時有り)となります。
- ③ 長時間エアを消費しない時や出口側を密封回路及びバランス回路で使用する場合に、設定圧力の変動が起ることがあります。この現象が許容できない場合には、当社までお問い合わせください。
- ④ 出口圧力の設定範囲は、入口圧力の 90%以下で行ってください。90%を超えた設定で使用しますと流量や入口圧力の変動の影響を受け易く不安定になります。
- ⑤ 仕様を示す設定圧力範囲の最大値には多少の余裕を持たせていますので、圧力設定はこの最大値以上になることがあります。仕様の範囲内でご使用ください。

## 取 付

### ⚠ 警告

- ① 空気の入出口を示す矢印を確認して接続してください。逆接続は誤作動の原因となります。
- ② 製品の上・下・前には、メンテナンスや操作のためのスペースを設けてください。バルブガイド(ハンドルの反対側)は地面より 60 mm 離して取付けてください。
- ③ 運搬及び取付け時に、落下などのよる衝撃は加えないようにしてください。製品の破損や圧力計の示度精度不良などの原因となります。
- ④ 取付け場所は、湿度及び温度の高い場所には使用しないでください。圧力計の作動不良の原因となります。

## 調 整

### ⚠ 警告

- ① 圧力設定は、入口圧力と出口圧力を確認しながら行ってください。必要以上にハンドルを回し過ぎますと内部部品の破損原因となります。
- ② ハンドルの操作は手動で行ってください。工具などを使用しますと破壊の原因となります。

### ⚠ 注意

- ① 入口圧力を確認してから設定してください。
- ② 圧力計付の場合、破損防止のため圧力計の最大目盛り以上に圧力が加わらないようにしてください。

- ③ 圧力設定は、上昇方向で行ってください。下降方向で行うと当初の設定圧力より低下することがあります。ハンドル右回転で設定圧力上昇、左回転で設定圧力下降となります。  
また、圧力設定後はハンドルをロックしてください。  
ロック操作方法：ハンドルロック用ビスを緩めるとロック解除、締付けるとロックされます。
- ④ 圧力設定後に入口圧力を除去し、再供給すると出口圧力が上昇する現象が発生することがあります。この場合、出口側でエアが一旦消費されると元の設定圧力近くになります。
- ⑤ 長時間使用していると出口圧力が変動することがあります。定期的に設定圧を確認してください。

## 配 管

### ⚠ 警告

- ① 配管前に配管などのフラッシング或は洗浄を十分行い、管内の切粉、切削油、固形異物などを除去してください。これらが、管内に残っていると作動不良の原因になります。
- ② 配管や継手類をねじ込む場合には、配管ねじの切粉やシール材が機器内部に入り込まないようにしてください。なお、シールテープを使用される場合は、ねじ部先端を 1.5～2 山あけて巻いてください。
- ③ 配管材のねじ込みは、めねじ側を保持して推奨締付トルクで行ってください。締付トルクが不足していると緩みやシール不良の原因となります。過剰なトルクで締め付けるとねじ破損などの原因となります。また、めねじ側を保持せずに締付け作業を行うとブラケットなどに直接過大な力が作用し、破損などの原因となります。

推奨締付トルク 単位：N・m

接続ねじサイズ	1/4	3/8	1/2	3/4	1	1 1/4	1 1/2	2
トルク	12～14	22～24	28～30	28～30	36～38	40～42	48～50	48～50

- ④ 当社の管継手、Sカップラーをねじ込む場合は、管継手&チューブ/共通注意事項の接続ねじの締込方法をご参照ください。
- ⑤ 機器の自重以外のねじりモーメント、曲げモーメントがかからないようにしてください。破損の原因になりますので、外部配管類は別に支持してください。また、鋼管配管などの柔軟性がない配管は、配管側からの過大なモーメント荷重や振動の伝播を受け易いので、フレキシブルチューブなどを介在させて、それらが作用しないようにしてください。

## 空 気 源

### ⚠ 警告

- ① 清浄な空気をご使用ください。圧縮空気中に化学薬品、有機溶剤、合成油、腐食性ガスなどを含まれますと部品の破損や作動不良の原因となりますので、使用しないでください。
- ② ドレンを多量に含んだ空気は、作動不良の原因となりますので、エアドライヤやアフタークーラなどを製品の入口側に設置してください。

## 保 守 点 検

### ⚠ 警告

- ① 部品交換や配管を取外す前には必ず製品内部の圧力を除去して作業を行ってください。
- ② 取扱説明書の手順で実施してください。取扱いを誤ると、機器や装置の破壊、作動不良の原因となります。

### ⚠ 注意

- ① 設定不良や排気漏れが発生したときに応急的処置を行う場合は、内部の摺動面やバルブシート部を確認して、不備を処置してください。

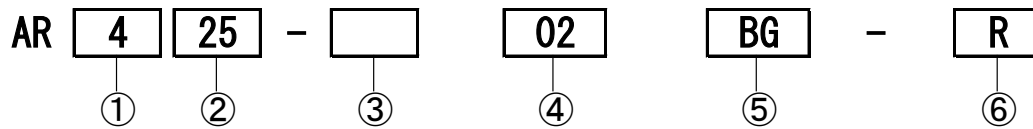
## 2. 用途

本器は、エアラインの圧力制御を目的として使用します。

## 3. 仕様

型式	AR425/435	AR625/635	AR825/835	AR925/935
管接続口径	1/4 3/8 1/2	3/4 1	1 1/4 1 1/2	2
圧力計接続口径	1/4			
使用流体	空気			
周囲温度および使用流体温度	-5~60°C(凍結なきこと)			
保証耐圧力	1.5MPa			
最高使用圧力	1.0MPa			
設定圧力範囲	AR※25	0.05~0.83MPa		
	AR※35	0.02~0.2 MPa		
空気消費流量(フリードポート部)	5L/min(ANR)(最高設定圧設定時)			
構造	内部ハイドロ式リリーフタイプ(ハイドロエア常時フリード)			
質量(kg)	0.7	1.1	2.5	4.5

#### 4. 型式表示方法



	記号	内容	①			
			ボディサイズ			
			4	6	8	9
② 設定圧力範囲	25	0.05~0.83MPa設定	●	●	●	●
	35	0.02~0.2 Mpa設定	●	●	●	●
③ ねじの種類	無記号	Rc	●	●	●	●
	N	NPT	●	●	●	●
	F	G	●	●	●	●
④ 管接続口径	02	1/4	●	—	—	—
	03	3/8	●	—	—	—
	04	1/2	●	—	—	—
	06	3/4	—	●	—	—
	10	1	—	●	—	—
	12	1 1/4	—	—	●	—
	14	1 1/2	—	—	●	—
	20	2	—	—	—	●
⑤ オプション	無記号	取付オプションなし	●	●	●	●
	B	ブラケット	●	●	—	—
	G	圧力計	●	●	●	●
	P <sup>注)</sup>	圧力計【圧力表示単位 MPa・psi併記】	●	●	●	●
⑥ 準標準仕様	無記号	流れ方向：左→右	●	●	●	●
	R	流れ方向：右→左	●	●	●	●

注) 新計量法上（日本国内はSI単位）、海外向けの販売となります。



## 5. 故障と対策

現象	原因	対策
圧力の調整ができない。	1. 流れ方向に対し、製品が逆に取付られています。	1. 流れ方向を確認して、逆ならば、再取付けをしてください。
	2. 調圧スプリングが折損しています。	2. 調圧スプリングを交換してください。
	3. バルブスプリングが折損しています。	3. バルブスプリングを交換してください。
	4. バルブアセンブリのバルブシート部又はバルブ“0”リングに異物が噛み込んでいます。	4. バルブガイドを外しバルブアセンブリのバルブシート部およびバルブ“0”リングを洗浄してください。なお、洗浄後バルブ“0”リングにはグリスを塗布してください。
	5. パイロットバルブに異物が噛んでいます。	5. ボンネットおよび弁座を外し、パイロットバルブシート部を洗浄してください。
	6. バルブアセンブリ又はパイロットバルブのゴムライニング面が損傷しています。	6. バルブアセンブリ又はパイロットバルブを交換してください。
調圧ハンドルをゆるめても設定圧がゼロにならない。	1. バルブアセンブリのバルブシート又はバルブ“0”リングに異物が噛んでいます。	1. バルブガイドを外しバルブアセンブリのバルブシート部およびバルブ“0”リングを洗浄してください。なお、洗浄後バルブ“0”リングにグリスを塗布してください。
	2. パイロットバルブに異物が噛んでいます。	2. ボンネット及び弁座を外し、パイロットバルブシート部を洗浄してください。
	3. バルブアセンブリ又はパイロットバルブのゴムライニング面が損傷しています。	3. バルブアセンブリ又はパイロットバルブを交換してください。
	4. バルブスプリングが折損しています。	4. バルブスプリングを交換してください。
	5. バルブアセンブリが固着しています。	5. バルブアセンブリのバルブ“0”リング摺動面の洗浄およびグリスアップしてください。
ボンネットの小穴からエアが漏れている。	1. ダイヤフラム(排気弁側)が破損しています。	1. 排気弁アセンブリを交換してください。
	2. 排気弁アセンブリとパイロットバルブの接触部(リリーフ弁シート部)に異物が噛んでいます。(注2)	2. 排気弁アセンブリとパイロットバルブの接触部(リリーフ弁シート部)を洗浄してください。
ボンネットとチャンバの間からエア漏れする。	1. ボンネットの取付ねじが緩んでいます。	1. 取付ねじを締め直してください。 参考締めトルク：1.4±0.5N・m
	2. ダイヤフラム(排気弁側)が破損しています。	2. 排気弁アセンブリを交換してください。

チャンバとボディの間からエア漏れする。	1. チャンバの取付ねじが緩んでいます。	1. 取付ねじを締め直してください。 参考締付トルク(戻しトルク)： AR4※5/6※5: 1.5±0.5N・m AR8※5: 12±5N・m AR9※5: 15±6N・m
	2. ダイヤフラム(主弁側)が破損しています。	2. ダイヤフラムアセンブリを交換してください。

注1) メンテナンス用グリースパックは、「GR-S-\*\*\*」を推奨します。  
使用量は、1台当たりの塗布量を目安にしてください。

表 1. グリス塗布量

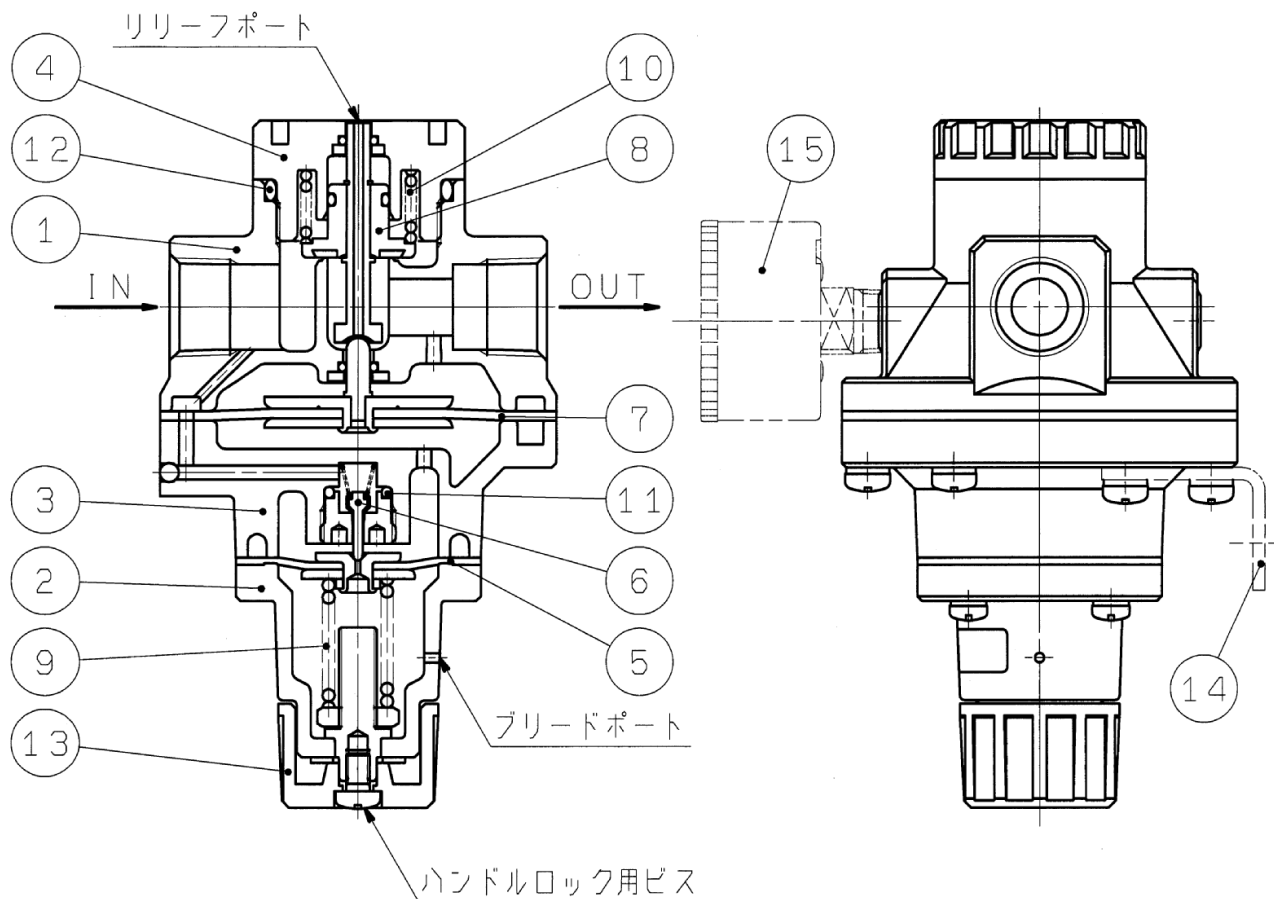
品番	塗布量 g
AR425/435	0.6
AR625/635	0.9
AR925/835	1.2
AR925/935	1.5

表 2. グリースパック品番

品番	質量 g
GR-S-005	5
GR-S-010	10
GR-S-100	100

注2) リリーフ弁シートの構造はメタルシールとなっておりますので、常時 5L/min(ANR) 以下の空気消費があります。規定以上の空気消費はある場合は、排気弁アセンブリを洗浄してください。

## 6. 構造図/パーツリスト/交換部品/オプション品番



### 構成部品

番号	部品名	材質	備考
①	ボディ	※アルミダイカスト	プラチナルバ塗装
②	ボンネット	アルミダイカスト	プラチナルバ塗装
③	チャンバ	アルミダイカスト	プラチナルバ塗装
④	バルブガイド	※亜鉛ダイカスト	プラチナルバ塗装

※AR825・835・925・935の場合は材質がアルミニウム合金になります。

交換部品

番号	部品名	材質	部品番号			
			AR425/435	AR625/635	AR825/835	AR925/935
⑤	排気弁アセンブリ	—	132586A			
			ダイヤフラム材質：耐候性 NBR			
⑥	パイロットバルブ	—	132587-35#1			
			ゴムライニング材質：HNBR			
⑦	ダイヤフラムアセンブリ	—	132581A	132659A	13275A	13285A
			ダイヤフラム材質：耐候性 NBR			
⑧	バルブアセンブリ	—	132572A	132653A	132752A	132829A
			ゴムライニング材質：HNBR			
⑨	調圧スプリング	鋼線	135053 (AR*25)			
			135025 (AR*35)			
⑩	バルブスプリング	ステンレス鋼	135211	132656	132713	13289
⑪	"O" リング	NBR	KA00066			
			(JIS B2401 P10)			
⑫	"O" リング	NBR	KA00061	KA00459	KA00460	KA00464
			(JIS B2401 G35)	(JIS B2401 G40)	(JIS B2401 G50)	(JIS B2401 G70)
⑬	ハンドル	ABS	13414			

オプション品番

番号	部品名	配管 ねじ 種類	製品の オプション 仕様	部品品番			
				AR425/435	AR625/635	AR825/835	AR925/935
⑭	ブラケット	—	B	B24P	B25P	—	—
⑮	圧力計 (AR*25)	Rc	G	G46-10-02			
		NPT		G46-10-N02			
		G		G46-10-02			
	圧力計 (AR*35)	Rc		G46-2-02			
		NPT		G46-2-N02			
		G		G46-2-02			
	圧力計 (MPa・psi 併記) (AR*25)	Rc	P	G46-P10-02-X30			
		NPT		G46-P2-N02-X30			
		G		G46-P10-02-X30			
	圧力計 (MPa・psi 併記) (AR*35)	Rc		G46-P2-02-X30			
		NPT		G46-P2-N02-X30			
		G		G46-P2-02-X30			

## 7. オプション品の組付け

### 7-1. AR425, 435/AR625, 635 ブラケット

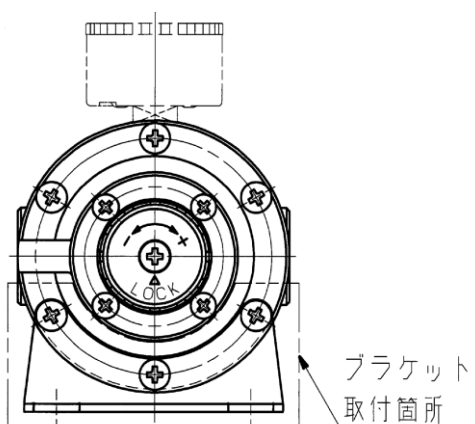


図 1. ブラケット取付箇所

#### 1) チャンバ取付ねじの取外し

ブラケット取付箇所のチャンバ取付ねじ

(3本)を取外します。【図1】

(使用工具：ドライバ(+))

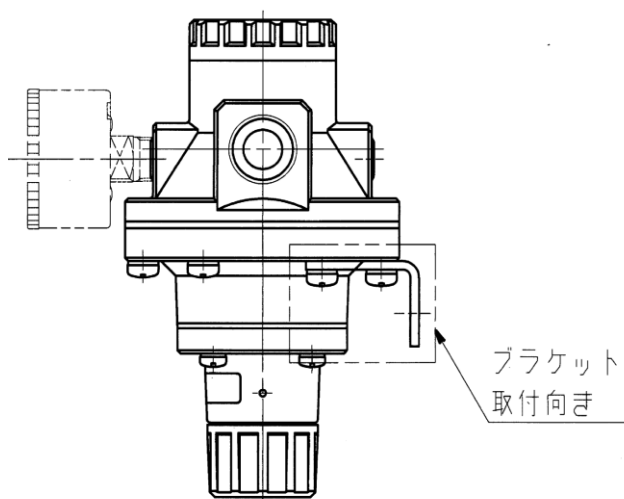


図 2. ブラケット取付向き

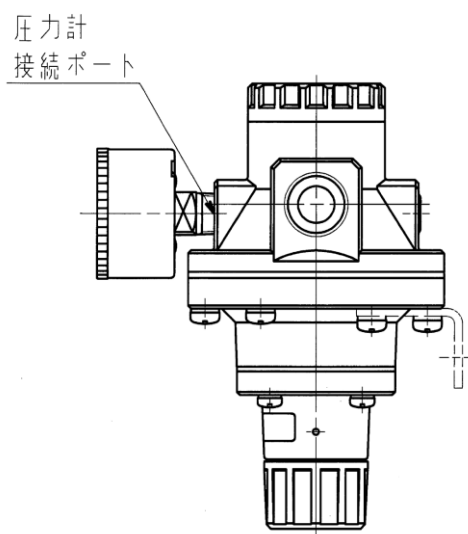
#### 2) ブラケットの取付け

ブラケットの取付箇所に図2の向きで  
ブラケットを装着し、チャンバ取付ねじ  
(3本)で固定します。

チャンバ取付ねじの締付トルクは以下を  
参照ください。

型式	工具	締付トルク
AR425, 435	ドライバ(+)	1.8±0.6N・m
AR625, 635		

## 7-2. 圧力計



### 1) 圧力計の取付け

圧力計にシール材が付いていることを確認して、レギュレータの圧力計接続ポートに取付けます。シールテープをご使用の場合は、4ページの「配管」を参照ください。

#### スパナサイズ

型式	工具サイズ
AR425, 435	14
AR625, 635	
AR825, 835	
AR925, 935	

### 注 1) 圧力計の位置調整

圧力計の位置調整は締付方向で行ってください。緩み方向で調整するとエア漏れの原因となる場合があります。

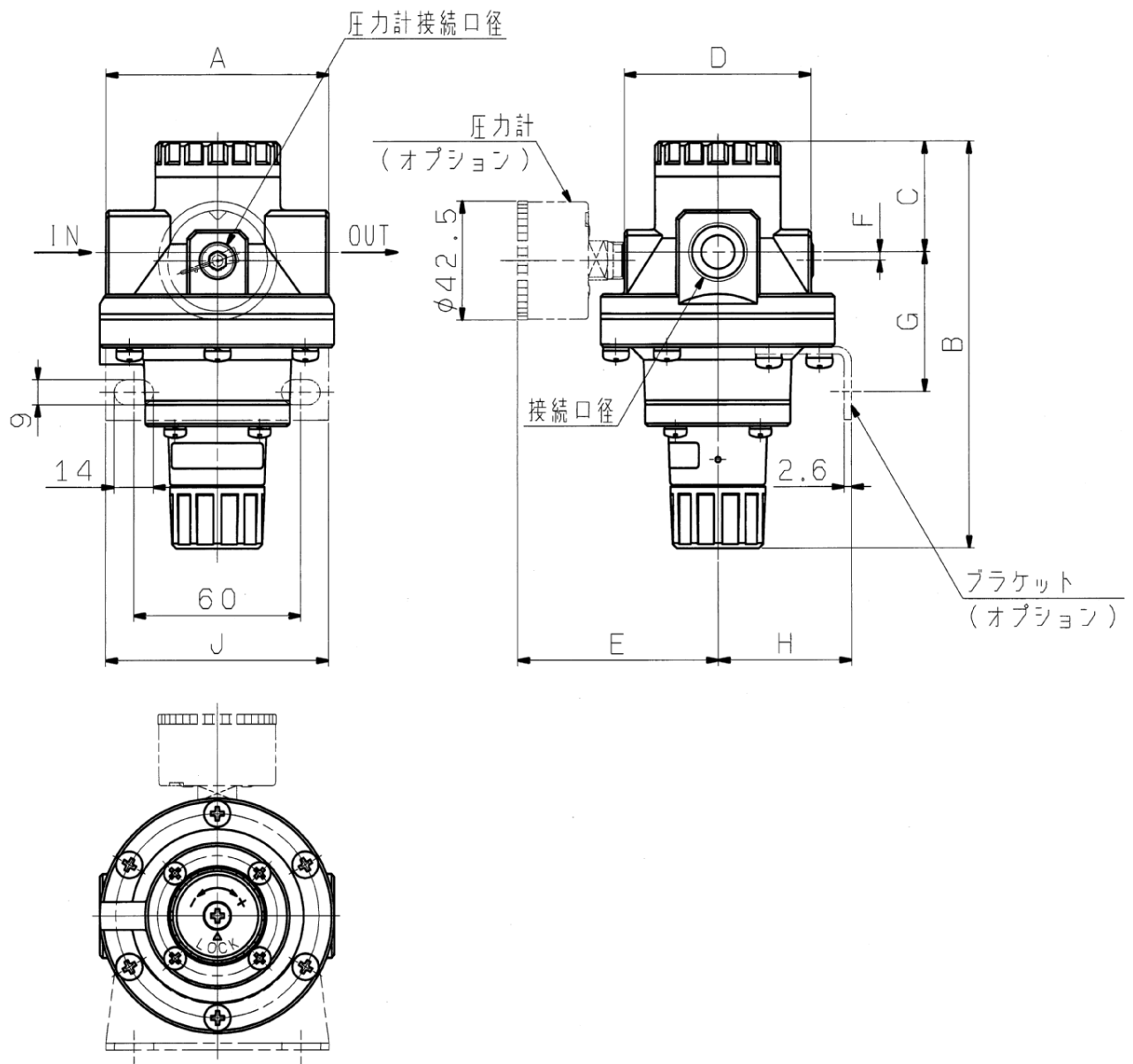
### 注 2) トルク管理

4ページの「配管」に記載されたトルク表に沿って締付けを行ってください。

## 8. 外形寸法図

AR425, 435

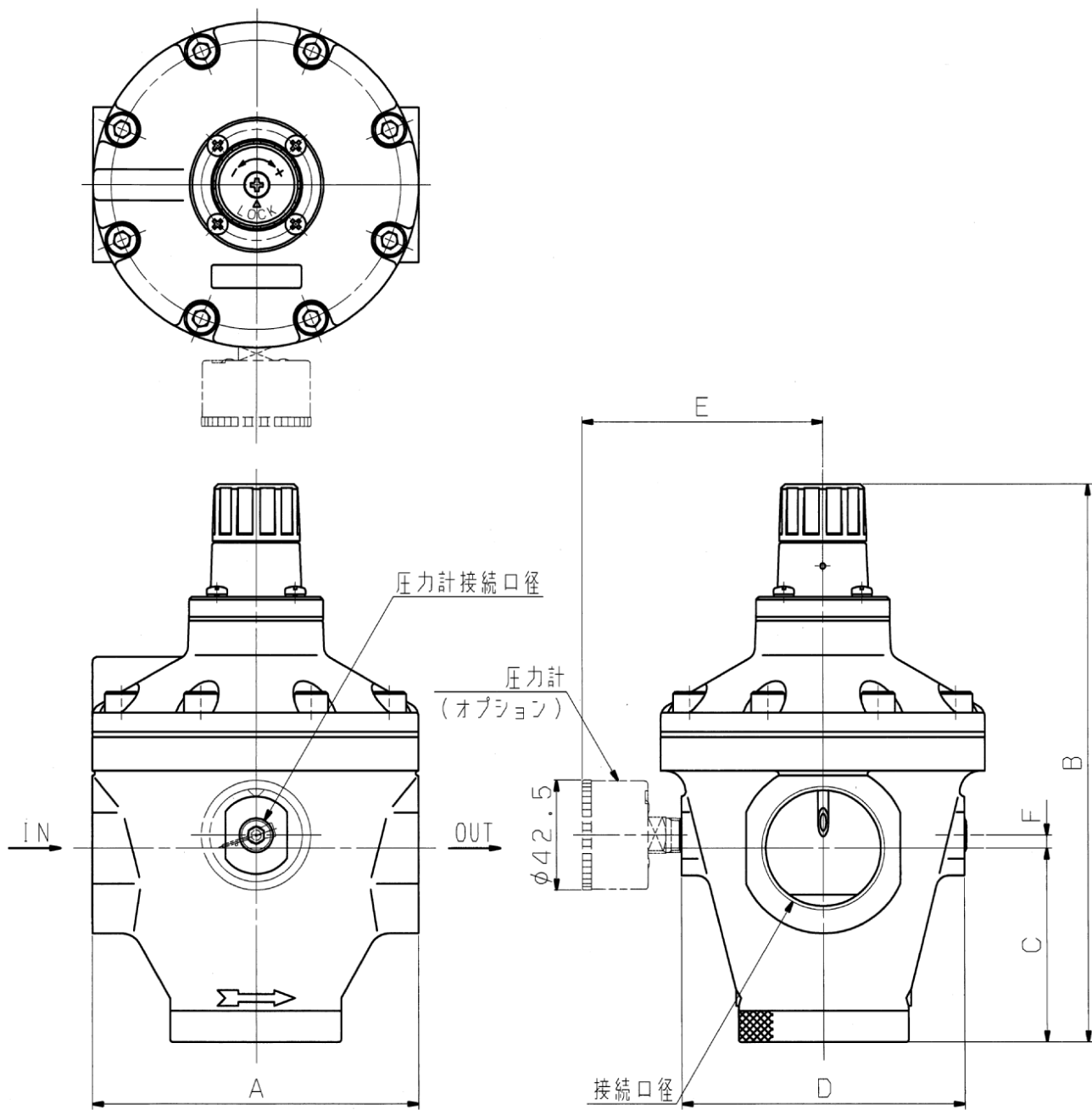
AR625, 635



型式	接続口径	圧力計 接続口径	A	B	C	D	E	F	ブラケット 取付寸法		
									G	H	J
AR425・435	1/4, 3/8, 1/2	1/4	80	145.5	39.5	67	72	3	50	48	80
AR625・635	3/4, 1	1/4	98	155	43	78	77.5	7	85	52	90



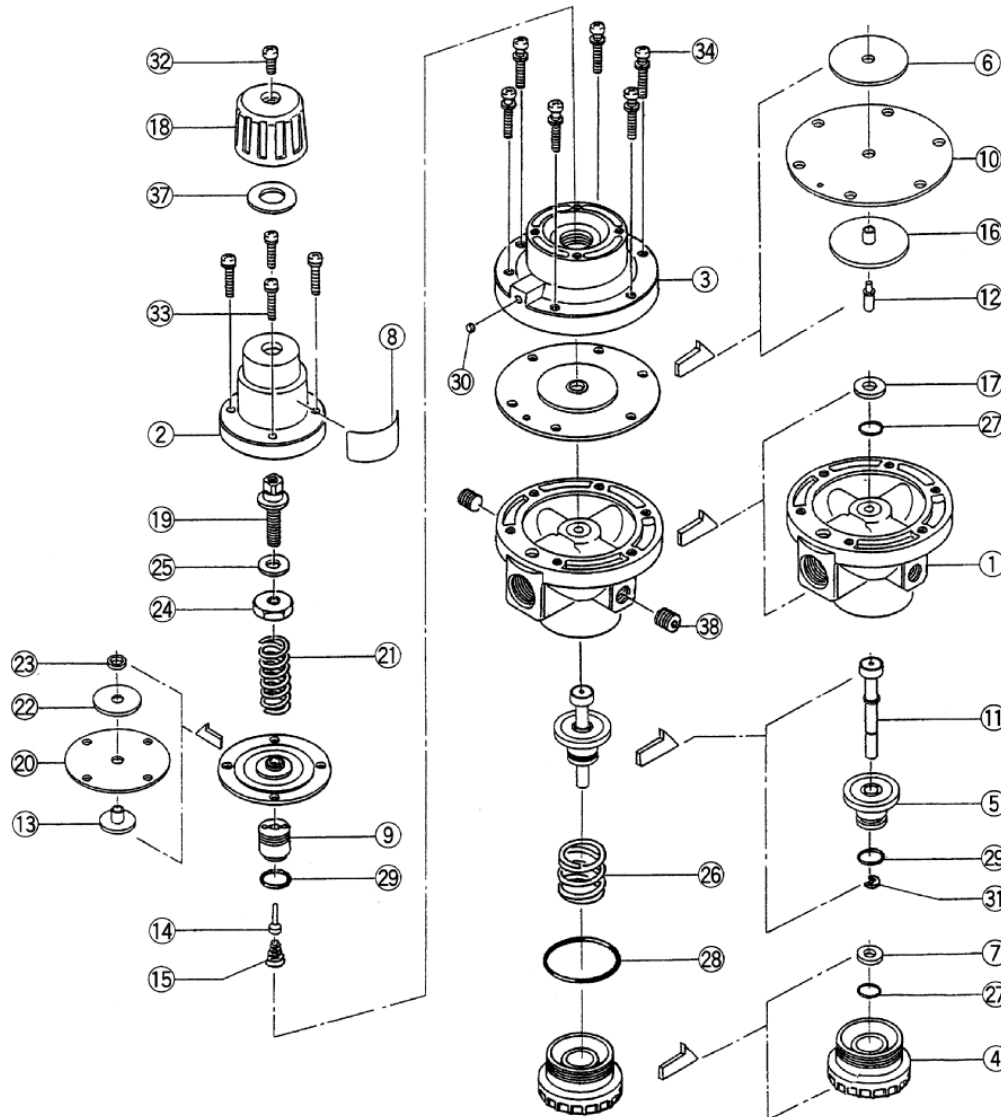
AR825, 835  
AR925, 935



型式	接続口径	圧力計 接続口径	A	B	C	D	E	F
AR825・835	1 1/4, 1 1/2	1/4	126	216	75	110	93.5	5
AR925・935	2	1/4	160	241	90	140	108.5	10

# 9. 分解図

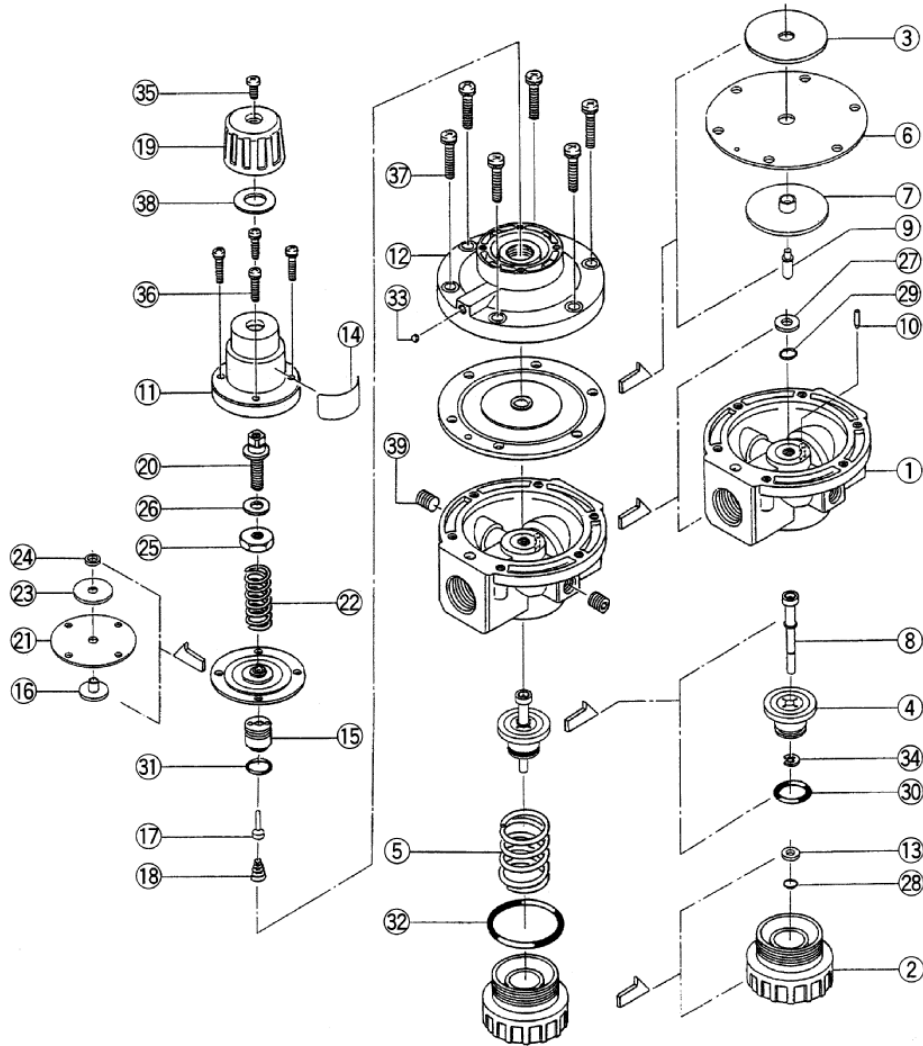
AR425, 435



## 構成部品

番号	名称	個数	備考
①	ボディ	1	クロメート処理
②	ボンネット	1	クロメート処理
③	チャンバ	1	クロメート処理
④	バルブガイド	1	クロメート処理
⑤	バルブ	1	ゴムライニング(HNBR)
⑥	ダイヤフラムシェル	1	亜鉛クロメート
⑦	"O"リング押え	1	クロメート処理
⑧	銘板	1	フル品番表示
⑨	弁座	1	
⑩	ダイヤフラム	1	
⑪	ステム	1	ゴムライニング(HNBR)
⑫	ロッド	1	
⑬	ダイヤフラム押え	1	
⑭	パイロットバルブ	1	ゴムライニング(HNBR)
⑮	バルブスプリング	1	
⑯	ダイヤフラム押え	1	
⑰	"O"リング押え	1	クロメート処理
⑱	ハンドル	1	

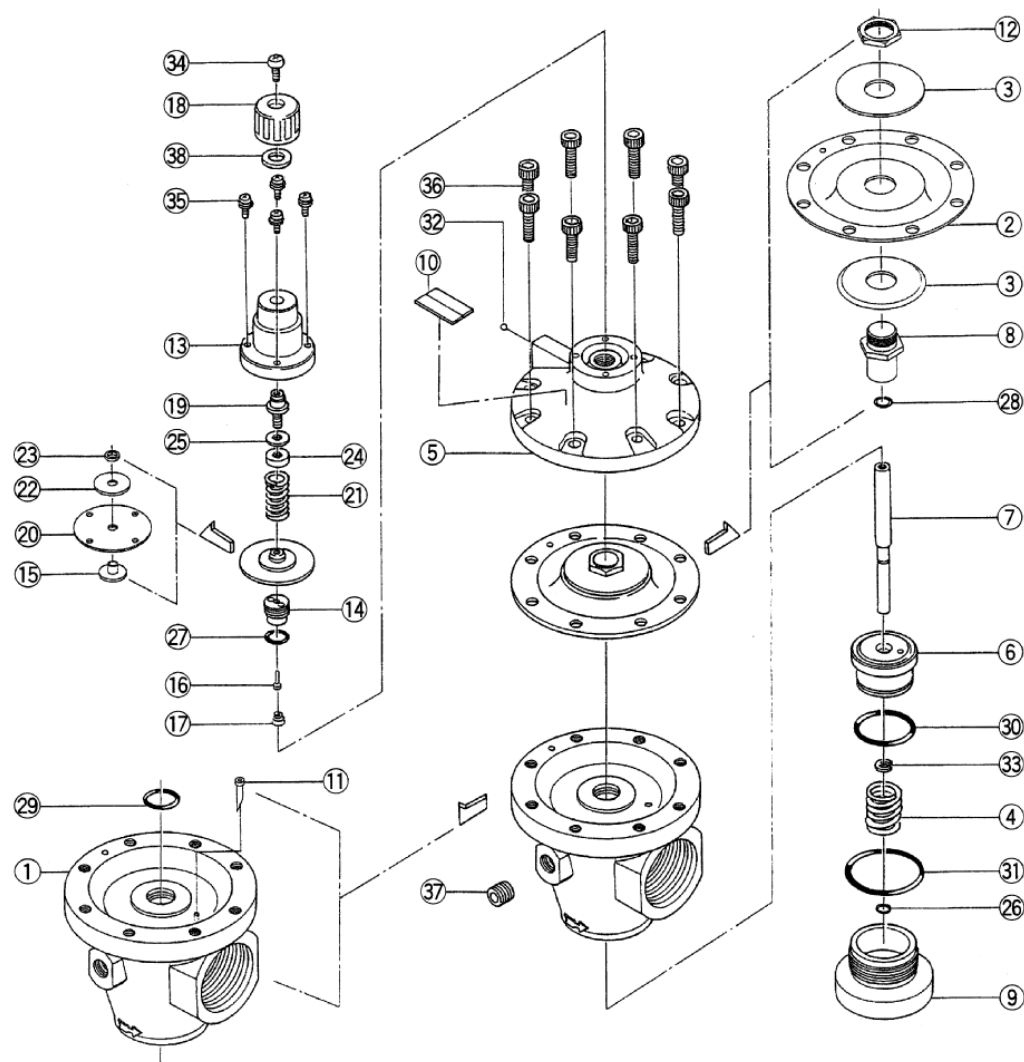
番号	名称	個数	備考
⑲	調整ねじ	1	亜鉛クロメート
⑳	ダイヤフラム	1	
㉑	調圧スプリング	1	亜鉛クロメート
㉒	ダイヤフラム受け	1	クロメート処理
㉓	座金	1	
㉔	調圧スプリング押え	1	亜鉛クロメート
㉕	バックシム	1	
㉖	バルブスプリング	1	
㉗	"O"リング	2	JIS B2401 P5
㉘	"O"リング	1	JIS B2401 G35
㉙	"O"リング	2	JIS B2401 P10
㉚	スチールボール	1	φ4
㉛	E型止め輪	1	JIS B2805 4
㉜	十字穴付ナベ小ねじ	1	M5×0.8×8 黒色亜鉛クロメート
㉝	十字穴付ナベ小ねじ	4	M4×0.7×16(セムス)ニッケルめっき
㉞	十字穴付ナベ小ねじ	6	M5×0.8×22(セムス)ニッケルめっき
㉟	鉄磨平座金	1	φ10.5×φ20×1.2 亜鉛クロメート
㊱	六角穴付プラグ	2	R(PT) 1/4 ニッケルめっき



## 構成部品

番号	名称	個数	備考
①	ボディ	1	クロメート処理
②	バルブガイド	1	クロメート処理
③	ダイヤフラム受け	1	垂鉛クロメート
④	バルブ	1	ゴムライニング(HNBR)
⑤	バルブスプリング	1	
⑥	ダイヤフラム	1	
⑦	ダイヤフラム押え	1	
⑧	ステム	1	ゴムライニング(HNBR)
⑨	ロッド	1	
⑩	静圧管	1	
⑪	ボンネット	1	クロメート処理
⑫	チャンバ	1	クロメート処理
⑬	"O"リング押え	1	クロメート処理
⑭	銘板	1	フル品番表示
⑮	弁座	1	
⑯	ダイヤフラム押え	1	
⑰	パイロットバルブ	1	ゴムライニング(HNBR)
⑱	バルブスプリング	1	
⑲	ハンドル	1	
⑳	調整ねじ	1	垂鉛クロメート

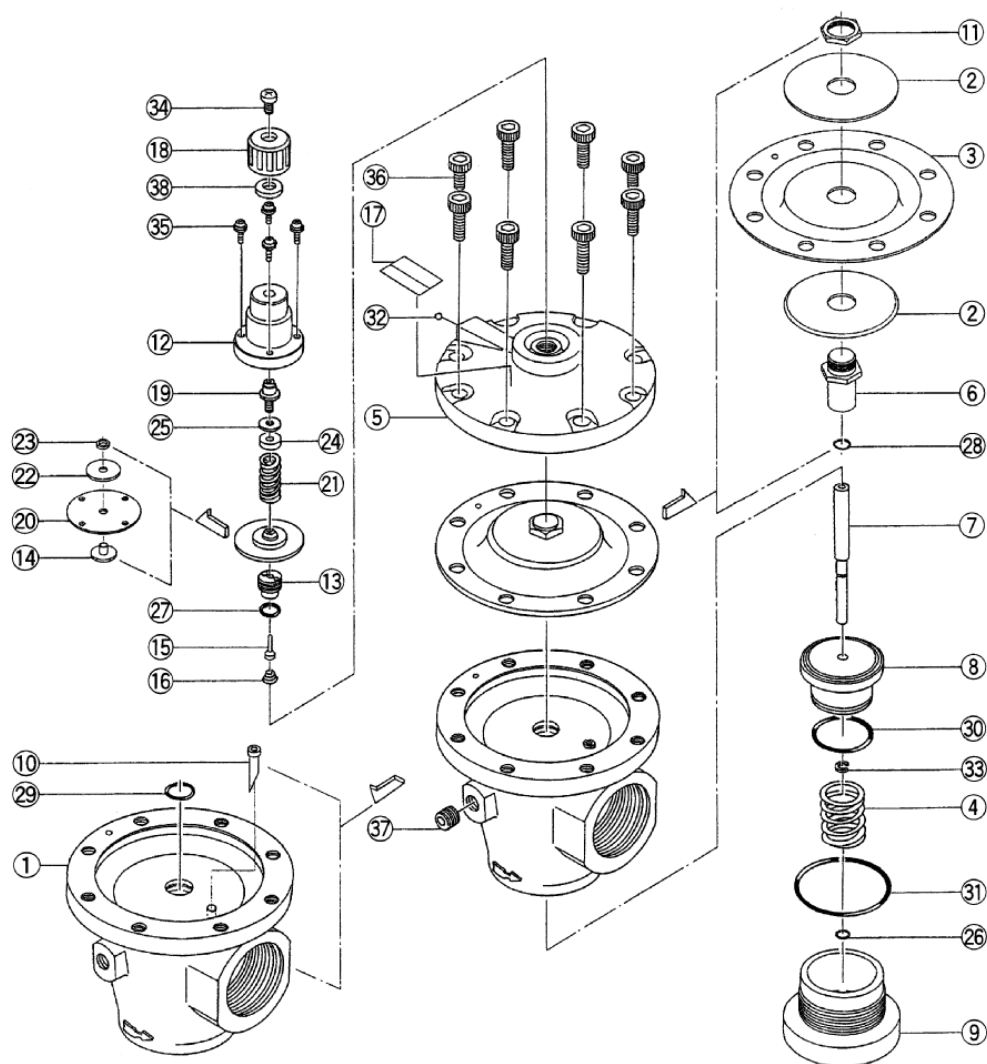
番号	名称	個数	備考
㉑	ダイヤフラム	1	
㉒	調圧スプリング	1	垂鉛クロメート
㉓	ダイヤフラム受け	1	クロメート処理
㉔	座金	1	
㉕	調圧スプリング押え	1	垂鉛クロメート
㉖	パッキン	1	
㉗	"O"リング押え	1	クロメート処理
㉘	"O"リング	1	JIS B2401 P5
㉙	"O"リング	1	JIS B2401 P6
㉚	"O"リング	1	JIS B2401 P16
㉛	"O"リング	1	JIS B2401 P10
㉜	"O"リング	1	JIS B2401 G40
㉝	スチールボール	1	φ4
㉞	E型止め輪	1	JIS B2805 4
㉟	十字穴付ナベ小ねじ	1	M5×0.8×8 黒色垂鉛クロメート
㊱	十字穴付ナベ小ねじ	4	M4×0.7×16(セムス)ニッケルめっき
㊲	十字穴付ナベ小ねじ	6	M6×1×22(セムス)ニッケルめっき
㊳	鉄磨平座金	1	φ10.5×φ20×1.2 垂鉛クロメート
㊴	六角穴付プラグ	2	R(PT)1/4 ニッケルめっき



## 構成部品

番号	名称	個数	備考
①	ボディ	1	クロメート処理
②	ダイヤフラム	1	
③	ダイヤフラムシェル	2	亜鉛クロメート
④	バルブスプリング	1	
⑤	チャンバ	1	クロメート処理
⑥	バルブ	1	ゴムライニング(HNBR)
⑦	ステム	1	
⑧	ダイヤフラムシェル押え	1	
⑨	バルブガイド	1	クロメート処理
⑩	銘板	1	フル品番表示
⑪	静圧管	1	
⑫	セットナット	1	
⑬	ボンネット	1	クロメート処理
⑭	弁座	1	
⑮	ダイヤフラム押え	1	
⑯	パイロットバルブ	1	ゴムライニング(HNBR)
⑰	バルブスプリング	1	
⑱	ハンドル	1	
⑲	調整ねじ	1	亜鉛クロメート

番号	名称	個数	備考
⑳	ダイヤフラム	1	
㉑	調圧スプリング	1	亜鉛クロメート
㉒	ダイヤフラム受け	1	クロメート処理
㉓	座金	1	
㉔	調圧スプリング押え	1	亜鉛クロメート
㉕	パッキン	1	
㉖	"O"リング	1	JIS B2401 P7
㉗	"O"リング	1	JIS B2401 P10
㉘	"O"リング	1	JIS B2401 P20
㉙	"O"リング	1	JIS B2401 P30
㉚	"O"リング	1	JIS B2401 G50
㉛	スチールボール	1	φ4
㉜	E型止め輪	1	太陽規格TE-23
㉝	十字穴付ナベ小ねじ	1	M5×0.8×8 黒色亜鉛クロメート
㉞	十字穴付ナベ小ねじ	4	M4×0.7×16(セムス)ニッケルめっき
㉟	六角穴付ボルト	8	M8×1.25×18 ニッケルめっき
㊱	六角穴付プラグ	2	R(PT)1/4 ニッケルめっき
㊲	鉄磨平座金	1	φ10.5×φ20×1.2 亜鉛クロメート



### 構成部品

番号	名称	個数	備考
①	ボディ	1	クロメート処理
②	ダイヤフラムシェル	2	亜鉛クロメート
③	ダイヤフラム	1	
④	バルブスプリング	1	
⑤	チャンバ	1	クロメート処理
⑥	ダイヤフラムシェル押え	1	
⑦	ステム	1	
⑧	バルブ	1	ゴムライニング(HNBR)
⑨	バルブガイド	1	クロメート処理
⑩	静圧管	1	
⑪	セットナット	1	
⑫	ボンネット	1	クロメート処理
⑬	弁座	1	
⑭	ダイヤフラム押え	1	
⑮	パイロット弁	1	ゴムライニング(HNBR)
⑯	バルブスプリング	1	
⑰	銘板	1	フル品番表示
⑱	ハンドル	1	
⑲	調整ねじ	1	亜鉛クロメート

番号	名称	個数	備考
⑳	ダイヤフラム	1	
㉑	調圧スプリング	1	亜鉛クロメート
㉒	ダイヤフラム受け	1	クロメート処理
㉓	座金	1	
㉔	調圧スプリング押え	1	亜鉛クロメート
㉕	パッキン	1	
㉖	"O"リング	1	JIS B2401 P7
㉗	"O"リング	1	JIS B2401 P10
㉘	"O"リング	1	
㉙	"O"リング	1	JIS B2401 P20
㉚	"O"リング	1	JIS B2401 P42
㉛	"O"リング	1	JIS B2401 G70
㉜	スチールボール	1	φ5
㉝	E型止め輪	1	太陽規格TE-23
㉞	十字穴付ナベ小ねじ	1	M5×0.8×8 黑色亜鉛クロメート
㉟	十字穴付ナベ小ねじ	4	M4×0.7×16(セムス)ニッケルめっき
㊱	六角穴付ボルト	8	M10×1.5×20 ニッケルめっき
㊲	六角穴付プラグ	2	R(PT)1/4 ニッケルめっき
㊳	鉄磨平座金	1	φ10.5×φ20×1.2 亜鉛クロメート


改訂履歴

A : 全面改訂	'22. 5. 10
----------	------------

**SMC株式会社** お客様相談窓口

URL <https://www.smcworld.com>

本社 / 〒101-0021 東京都千代田区外神田 4-14-1 秋葉原 UDX 15F

 **0120-837-838**

受付時間/9:00~12:00 13:00~17:00【月~金曜日, 祝日, 会社休日を除く】

⑩ この内容は予告なしに変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

© SMC Corporation All Rights Reserved